

中央会やまぐち

特集 令和5年 年頭挨拶

景況動向
中央会TOPICS
組合TOPICS



1

2023
JAN
Vol.777

迎春



年頭のご挨拶

山口県中小企業団体中央会
会長 和田卓也



あけましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

会員の皆様方には、平素から本会の運営及び事業推進に格別の御支援、御協力を賜っておりますことに対し、まずもって厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、令和2年から続く新型コロナウイルス感染症は、感染拡大の波を繰り返しながらもようやくウィズコロナへの対応が浸透し、社会経済に明るい兆しが見えてまいりました。

しかしながら、一方では、ロシアのウクライナ侵攻による燃料価格・原材料価格の高騰や円安の進行により、多くの業種において企業収益が圧迫されるなど、コロナ禍で疲弊した中小企業・小規模事業者の経営にさらなる打撃を与え、今後の先行きが見通せない状況となっています。

さらに、人手不足という構造的な問題は深刻さを増し、最低賃金の大幅な引上げやインボイス制度導入への対応が迫られる中、デジタル化や脱炭素化といった新たな社会的課題への本格的な取組が求められるなど、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は、一段と厳しさを増しています。

こうした状況にあって、中小企業等がこの難局を乗り越え、地域経済を支え続けていくためには、事業者の個々の自助努力に加え、個別では対応が難しい課題に対し、経営資源を補完・補強し合う「連携の力」で取り組み、その成果を個々の生産性の向上や経営強靱化につなげていくことが重要です。

県内唯一の中小企業連携支援機関として、私たち中央会が果たすべき役割はこれまでも増して大きくなっていることを認識し、中小企業等の「連携の力」を引き出し、組合等連携組織の下で安心して事業を継続していけるよう、支援をさらに強化していかなければなりません。

環境変化による新たな課題に直面する業界等に対しては、積極的にアプローチし組合等の設立を支援するとともに、経営環境の悪化や様々な課題に直面している組合・組合員企業の皆様とともに現状把握に努め、解決に向けた提案を行うなど、会員の皆様に寄り添い、伴走型・提案型の支援を心掛けてまいります。

また、中央会や組合等の活動状況を積極的に発信し、組合等連携のブランド価値を高めるとともに、指導員の能力向上や関係機関との連携強化を図り、中央会の支援機能を強化し、「元気で頼りになる中央会」を目指します。

今年の干支は、「癸卯(みずのと・う)」。これまでの努力が花開き、実り始めることを表す縁起のいい年とされています。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とされています。

この新しい年が、厳しい環境を乗り越え、更なる飛躍の年となりますことを祈念いたしますとともに、会員の皆様を始め、関係各位の益々のご繁栄とご多幸をお祈り申しあげ、年頭のご挨拶といたします。

知事年頭あいさつ

山口県知事
村岡 嗣 政



【はじめに】

新年明けましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、本年が県民の皆様にとりまして、より良い年となりますことを心からお祈り申し上げます。

コロナとの闘いは、3年の時を経て、その様相を変えつつあり、長い間停滞を余儀なくされていた社会経済活動は、正常化に向かって進んでいます。

この間、県民の皆様には、県内における感染拡大防止等の取組に格別のご理解とご協力を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

政府は、昨年末、国民の暮らしや雇用・事業を「守る」とともに、社会課題を成長のエンジンへと転換して持続的な成長を実現させ、経済を「強く」していくための施策を盛り込んだ新年度の予算案をとりまとめ、我が国が置かれた難局を乗り越えていこうとしています。

県においても、中小企業の皆様の事業継続等の支援や、子どもたちの安心・安全の確保、防災・減災対策など、直面する課題に対応するための補正予算を編成し、所要の措置を講じたところです。

また、県では、昨年末、今後の県政運営の指針となる新たな総合計画「やまぐち未来維新プラン」を策定しました。

このプランでは、「安心・安全」、「デジタル」、「グリーン」、「ヒューマン」の4つの視点を踏まえ、これまで挑戦してきた産業維新・大交流維新・生活維新の「3つの維新」をさらに進化させ、「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現を目指すこととしており、このプランに沿った県づくりの取組の具現化に向け、確かな道筋をつけていけるよう、現在、来年度予算の編成に取り組んでいます。

今年は、長引くコロナ禍を乗り越え、県民の皆様と共に、新たな未来を切り拓いていく、そのスタートの年にしていきたいと考えています。

【感染症への対応】

多くの方の命と健康を脅かし、社会経済活動にも大きな影響を与えた新型コロナウイルスは、未だ収束の兆しが見えず、昨年末からは、第8波の感染拡大が続いています。

こうした中、医療従事者の皆様には、昼夜を分かたず献身的に対応していただき、県民・事業者の皆様にも、感染防止対策やワクチン接種等に御理解、御協力をいただいています。改めて深く感謝申し上げます。

昨年初めに流行したオミクロン株から派生し、現在の感染の主流となっているオミクロン株の亜種については、弱毒化が進んでおり、重症化リスクが大幅に低下していると言われていています。しかしながら、特に、高齢者や基礎疾患をお持ちの方々などにとって危険な病原体であることには変わりがなく、引き続き、感染拡大を防止していかなければなりません。

このため、県では、季節性インフルエンザとの同時流行も見据え、休日夜間を含めた診療体制や、受診・相談センターの相談体制、自宅で療養される方の相談・診療体制を強化するとともに、感染・重症化リスクを下げるワクチン接種の促進に取り組んでいるところです。

私は、コロナの危機から、県民の皆様の命と健康を守り抜くため、引き続き、全力で取り組んでまいりますので、御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

【地域経済の再生】

そして、コロナ禍で大きく落ち込み、加えて、急激な物価・エネルギー価格の高騰や、半導体不足など供給面の制約、世界的な金融引き締めに伴う海外景気の下振れなどに追い打ちをかけられている地域経済を力強く再生し、山口県の元気を取り戻していかなければなりません。

このため、県では、物価高騰対策として、エネルギー価格の急激な高騰により、厳しい経営環境が続いている医療機関や社会福祉施設に支援を行うとともに、輸入粗飼料価格の高騰により大きな影響を受けている酪農家への支援、さらには、中小企業が取り組む賃上げや製品等の価格転嫁の円滑化に必要な資金需要への対応など、所要の措置を講じているところです。

また、今後は、国の取組とも歩調を合わせながら、インバウンドを含む観光など、コロナ禍からの回復が遅れている分野の需要拡大に努めるとともに、新たな成長分野に力を入れていきたいと考えています。

経済情勢は刻々と変化しており、その時々状況に応じて、スピーディかつ的確に対応していく必要があります。県内経済を確実な回復軌道に乗せていけるよう、今後とも、経済情勢等を見極めながら、必要な対策を講じてまいります。

【新たな未来に向けた県づくり】

3年にわたって続くコロナ禍は、人々の意識や価値観を大きく変え、働き方やライフスタイルに至るまで、様々な変化をもたらしました。その結果、これまで続いてきた東京一極集中の流れが変わり、都市部にはない、地方の豊かな暮らしが、多くの若い世代を惹きつけ、新たな人の流れが生まれてきています。

また、デジタル化や脱炭素化により、社会の仕組みや産業構造にまでわたる大きな変革の時代を迎えており、これらにもしっかりと対応していく必要があります。

県では、これらの変化をチャンスと捉え、県民の皆様と共に、「やまぐち未来維新プラン」に沿って、本県の新たな未来に向けた県づくりの取組を進めてまいります。

折しも、国では、デジタルの力を活用して地域課題の解決や魅力向上の取組の加速化を図るため、昨年末、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」が策定され、また、今年4月には、こども政策の司令塔となる「こども家庭庁」の設置が予定されています。

県では、こうした国の動きにも呼応しながら、「やまぐち未来維新プラン」に掲げるプロジェクトを着実に推進することにより、まずは、コロナから県民の命と健康を守り抜き、地域経済と暮らしを再生させること、そして、県政を取り巻く様々な環境変化や社会変革への対応や、県政の最重要課題である人口減少対策などに、積極果敢に取り組んでまいります。

【終わりに】

私は、このたび策定した「やまぐち未来維新プラン」に基づき、県民誰もが、山口ならではの豊かさと幸福を感じながら、未来に希望を持って暮らせる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に全力で取り組んでまいります。

引き続き、県民の皆様のご理解と御協力を、よろしくお願いいたします。

躍進する一年へ

中国経済産業局長

青木 朋人



令和5年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大やロシアのウクライナ侵攻、原材料価格や物価の高騰など、我が国経済にとって難しい局面が続きました。一方ではウィズコロナの下で経済活動の正常化も進みつつあり、全国旅行支援などにより地域にも活気が戻ってきております。

経済産業省では、事業者等の資金繰り支援や燃料油価格激変緩和事業など経済活動への影響を最小化するための措置を行ってまいりました。今後も物価高・円安への対応を進めるとともに、円安を活かした企業の国内投資の促進や企業の取引適正化・価格転嫁の後押しなど、投資、イノベーション、所得向上の3つの好循環を作り上げるため、引き続き事業者に寄り添った切れ目のない支援策を講じてまいります。

中国経済産業局においても、こうした難局を乗り越え、中国地域経済の持続可能で更なる発展に向けて、特に以下の4つの政策に全力で取り組んでまいります。

第1に、スタートアップに対する支援です。中国地域におけるスタートアップ支援の新たな枠組みとなる「J-Startup WEST」の立ち上げを進め、地方におけるスタートアップの創出と成長に向けた環境整備を進めてまいります。

第2に、カーボンニュートラル推進による地域活性化に向けた取組です。我が国の目標である2050年カーボンニュートラルの実現に向けて地域企業や自治体との連携を強化し、「経済」と「環境」の好循環による地域活性化に向けた取組を進めてまいります。

第3に、半導体関連産業の集積強化に向けた取組です。中国地域では昨年10月に産学官による「中国地域半導体関連産業振興協議会」を設立しました。引き続き関連企業や研究機関との連携を進め、産業集積の裾野拡大に向けた取組や、次世代を担う半導体人材の育成に向けた取組を推進してまいります。

第4に、中小企業・小規模事業者等に対する支援です。新型コロナウイルスや物価高騰の影響を受けた事業者等の資金繰りを支援するとともに、事業再構築や生産性向上の取組を後押ししてまいります。また、パートナーシップ構築宣言の拡大などサプライチェーン全体での価格転嫁・取引適正化に向けた取組を進めてまいります。

今年は十干十二支で「癸卯（みずのとう）」にあたり、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよい意味を持つとされます。新しい年が皆様にとって実りある輝かしい一年になるよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭に当たって

全国中小企業団体中央会
会長 森 洋



明けましておめでとうございます。令和5年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、コロナの感染収束が見えない中、ロシアのウクライナ侵略等によるエネルギー価格や食料品等の高騰、急激な円安、豪雨・台風等の自然災害による断水・停電等の被害、デジタル分野をはじめ深刻化する人材不足、事業承継問題等により、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、危機的な状況が続ききました。特に、原材料価格の上昇を取引価格に十分に転嫁できないため、事業収益面で重大な悪影響を被っています。

一方、ウィズコロナに向けた社会経済活動の正常化が着実に進みつつありますが、今冬は新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されています。令和4年度補正予算で措置された「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の早期かつ着実な実行に大きな期待を寄せているところであり、本会では施策の広報と迅速な執行に努めて参ります。

この難局を乗り越えるためには、個社ごとの対応はもちろん、中小・小規模事業者のインフラ、プラットフォームとしての役割を担っている中小企業組合や企業間の連携ネットワークを活かした戦略的な取り組みが重要になります。

昨年11月10日に長崎県の出島メッセ長崎にて開催した第74回中小企業団体全国大会では、全国各地から中小企業団体の関係者約2,000名が参集し、関係省庁・関係機関をはじめ多数のご来賓をお迎えし、中小・小規模事業者等に対する、①経営強靱化・成長促進支援等の拡充、②実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進、③積極的な事業活動を支える環境整備の実現に向けて、組合関係者の皆様と共に取り組んでいくことを決議しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止と経済活動の両立、デジタル化の実装とグリーン化への積極的な取り組み、ものづくり補助金を活用した生産性向上と事業再構築への対応、災害対策、事業承継、事業再生、スタートアップ、円安を活用した海外展開などの最重要課題については、会員の皆様との連携を一層強化し、取り組んでいきます。

経営者が本質的な経営課題に自ら気付き、自己変革力を促進していくため、経営力再構築のための伴走支援が行われています。48の中央会が一丸となってこの伴走型支援を展開し、組合の組織力の強化と組合員の経営改善に向けて尽力して参ります。

結びに、本年が中小企業組合と中小・小規模事業者の皆様にとりまして、安心して事業活動を行う環境が整い、卯の年らしく新たな時代に跳ね上がる1年となりますことを心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年元旦



新春のお慶びを申し上げます



新春のお慶びを申し上げます



アイ♥タウン柳井

協同組合 柳井総合卸センター

理事長 河野 和明 副理事長 山中 浩一 大野 倍代

〒742-0021 山口県柳井市柳井1574番地22 TEL 0820-22-3531 FAX 0820-22-1484

有限会社 大石商店	周東酒販 株式会社	西日本液化ガス 株式会社
有限会社 大野屋商店	株式会社 嶋屋商会	株式会社 幡田商店
株式会社 オガワ	立川 蒲 銚 店	株式会社 弘中商店
カワノ工業 株式会社	田中商事 株式会社	有限会社 三友
木山繊維 株式会社	中四国ソルト 株式会社	株式会社 柳井魚市場
株式会社 九動	株式会社 土網商店	山口合同ガス 株式会社
株式会社 グッドライフ	株式会社 友松商店	有限会社 山中

WebKIT[®] で結ぶ全国安全輸送をモットーに

下松陸上運送業協同組合

理事長 買田 晃生

〒744-0022 下松市大字末武下字西市沖680-21

☎ 0833-41-5011 Fax 0833-44-2052

組合員企業

(株)井上運送店 (株)金近回漕店 下松運輸(株) (株)西脇運送店
野田重工運輸倉庫(株) 長谷川産業(株) (株)サンキュウトランスポート中国



新春のお慶びを申し上げます



謹賀新年

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

令和五年 元旦



【大】型【化】学【プラント】の【製】作【及】び【メ】ン【テ】ナ【ン】ス

新南陽鉄工団地協同組合

理事長 岡田 直矢

副理事長 宮本 治郎

*

組合事務所 〒746-0028 周南市港町12番12号
TEL(0834)63-0055 FAX(0834)63-0076
URL <http://www.ccsnet.ne.jp/~shinnanyo-iron/>

徳機株式会社
TEL 63-1234

会長 岡田 幹矢

新山陽剪断株式会社
TEL 63-4321

代表取締役 岡田 直矢

株式会社田原工業所
TEL 63-2404

代表取締役 田原 博之

株式会社浜部鉄工所
TEL 63-2120

代表取締役 平田 恭子

岐山化工機株式会社
TEL 63-2110

代表取締役 大橋 一由起

株式会社松田鉄工所
TEL 63-1550

代表取締役 松田 充史

南陽塗装工業株式会社
TEL 63-2785

代表取締役 本田 武雄

御影建設工業株式会社
TEL 62-0888

代表取締役 八塚 和雄

米田工業株式会社
TEL 63-4444

代表取締役 米田 信真

東新鉄鋼株式会社
TEL 62-1188

代表取締役 宮本 治郎

徳機工事株式会社
TEL 63-6631

代表取締役 岡田 哲矢

株式会社徳機製作所
TEL 63-6871

代表取締役 岡田 直矢

株式会社キシダプロテック
TEL 64-1440

代表取締役 岸田 英樹

以上13社

物流はネットワークの時代
あらゆる輸送ニーズにお応えします

防府流通センター協同組合

代表理事 喜多村 誠

〒747-0833 山口県防府市浜方473番地14
TEL 0835-23-9976 FAX 0835-23-9979

【出資組合員企業】

防府通運株式会社
周防運輸株式会社
株式会社馬場回漕店
防府合同運送株式会社

千代田運輸株式会社
防府貨物運送株式会社
防石陸運株式会社



新春のお慶びを申し上げます



荷主さんの心を運ぶ

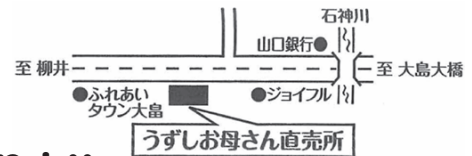
あかぼう山口

小さな車でたくさんの笑顔をお届けします

赤帽山口県軽自動車運送協同組合

〒754-0896 山口市江崎3643
TEL 083-989-4855 FAX 083-989-4866

企業組合 うずしお母さんの店



鯛寿司・弁当・惣菜予約承り中!!

◆営業時間 9:00~12:00◆

TEL (0820) 45-3353

住所/柳井市大畠977
定休日/月曜日 木曜日

お客様の安心・安全なサービス

組合加盟店は新型コロナウイルス感染防止に努めています

山口県理容生活衛生同業組合

理事長 吉永 和義

〒754-0042 山口市小郡長谷一丁目5番32号
TEL 083-973-0051 <https://y-riyo.net>



当店は業界団体が作成した
ガイドラインに基づき
感染防止対策に
取り組んでいます

- 3密の回避
- マスクの着用
- 手指の消毒
- 換気 等

新型コロナウイルス
感染防止対策取組店



新春のお慶びを申し上げます



直売所甲子園2013・2015 優秀賞 / 2018 金賞受賞

協同組合
田布施地域交流館

新鮮がいっぱい、手づくりがいっぱい、
地元産がいっぱいの「たぶせじまん」の直売所



低硝酸野菜ブランド登場!

たぶせ健康野菜

化学肥料を使用せず完熟有機ぼかし肥料で栽培
硝酸値が基準値をクリアしたものをブランド認定

田布施地域交流館 オリジナルブランド米

たぶせ健康厳選米

食味値82以上! 有機 JAS 認定肥料を使用した特別栽培米

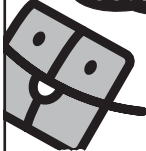
地元産
新鮮野菜

いちじくの
天然酵母
米粉パン

手作り
惣菜・弁当

特産完熟
いちじく・いちご

近海鮮魚
厳選精肉



営業時間 8:00 ~ 16:30 (年始のみ休業)

<http://www.tabuse.biz/>

田布施地域交流館
イメージキャラクター
たっちー君

TEL:0820-51-0222 FAX:0820-51-0225

田布施特産いちじく
イメージキャラクター
いちじくちゃん

きっと見つかるあなたの共済

~当共済は中小企業者のための共済事業です~

自動車総合共済
MAP

まごころ共済
(自動車事故費用共済)

火災共済

休業対応応援共済

生命傷害共済

労働災害補償共済

傷害総合保障共済

医療総合保障共済



本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

2023

県共済

山口県火災共済協同組合

理事長 和田 卓也

〒753-0074

山口市中央4丁目5-16山口県商工会館3階

TEL 083-925-6370

FAX 083-925-6372

<http://y-kyosai.axis.or.jp>

お気軽にお問い合わせください。

山口県火災共済協同組合



外国人技能実習生受入・特定技能外国人支援機関

☆ 人的交流を通し国際貢献 ☆

ユー・アイ・ケイ協同組合

理事長 西山 一夫

山口県宇部市大字善和203番地139

Tel 0836-62-5555 Fax 0836-62-5556

E-mail: info@uik-co.com

URL <https://uik-co.com/>

山口県コンクリート製品協同組合

代表理事 河野 通晴

〒742-0021

柳井市柳井1740-1

☎ 0820-24-6177 Fax 0820-24-6178



官公需適格組合

室内装飾・リフォームなどご相談下さい

山口県室内装飾事業協同組合

理事長 横田 晃一

〒744-0004 下松市青柳一丁目3番1号

☎ 0833-44-4886 FAX 0833-44-0130

<http://hot-info.axis.or.jp/>

E-mail yama35naisou@diary.ocn.ne.jp



新春のお慶びを申し上げます



技術・安全・信頼をモットーに！

山口県電気工事工業組合

理事長 城 英 明

〒753-0074
山口市中央2丁目4番5号山口中企ビル3F
TEL 083-921-0885 FAX 083-921-0955

ソフトウェア・アプリ開発

データエントリー

NJK New Japan Knowledge

株式会社 **ニュージャパンナレッジ**

代表取締役社長 黒神 充久

〒753-0214 山口市大内御堀3777-2
TEL : 083-941-0300 FAX : 083-941-0400
HP : www.njkcorp.jp

宇部工業グループ事業協同組合

代表理事 河野 剛志

〒759-0295
宇部市大字妻崎開作874番地の1
☎ 0836-41-8448 FAX 0836-41-2852

新下関生コンクリート協同組合

理事長 瀧 下 信 彦
副理事長 河 野 朋 子
副理事長 長 尾 隆

〒751-0832
下関市生野町二丁目29番15号（是松ビル4階）
TEL 083-254-0144 FAX 083-253-2101

 **塗り壁** で健康一番 いきいき家族



山口県左官業協同組合

理事長 杉 本 成 弘
副理事長 小 林 一 成
副理事長 砂 川 貴 通

〒751-0828
下関市幡生町2丁目8-11（有）スギモプラクト内
電話 (080) 6341-9635 FAX (083) 252-7217
<http://www.yamaguchisakan.com/>

 食品加工機械設計・製作・販売
Innovation & Communication
yanagiya

代表取締役社長 柳屋 芳雄
株式会社ヤナギヤ

宇部本社・工場
〒759-0134 山口県宇部市善和189-18
TEL (0836) 62-1661(代) FAX (0836) 62-1611
<https://ube-yanagiya.co.jp>
東京営業本部/関東支店/関西支店/東北支店/パリ事務所

「列島リフォーム®」

進化した塗装技術で日本中の安心安全な暮らしを守る。
これは、当社が目指す未来です。



株式会社エムビーエス 代表取締役 山本 貴士

山口県宇部市西岐波 1173-162 TEL0836-54-1414 <https://www.homemakeup.co.jp>
支店・東京/横浜/千葉/埼玉/宇都宮/仙台/浜松/名古屋/大阪/神戸/岡山/福山/広島/松山/周南/宇部/下関/北九州/福岡/久留米/熊本



>>>
You Tube
mbsチャンネル



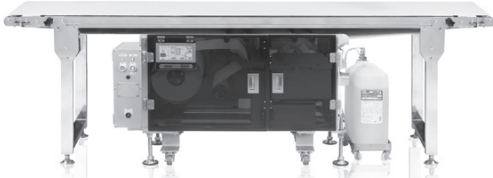
新春のお慶びを申し上げます



ものづくり日本大賞
中国経済産業局長賞 受賞

ものづくり日本大賞
中国経済産業局長賞

コンペアーベルトの清掃除菌はこれ1台で全ておまかせ!!



自社開発商品 ベルト除菌クリーニング装置『アンベル』

包装資材 衛生関連用品 デザイン制作

企画開発 ISO・HACCPコンサル業務

株式会社 **ブンシ ジャパン**



代表取締役 藤村 周介

〒746-0015

山口県周南市清水2-3-7

TEL 0834-62-2575

FAX 0834-62-4283

bunshi japan

ブンシジャングループ

有限会社 スエカネ紙工 パーツ工業株式会社



商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01. 全国ネットワーク支援
47都道府県に広がる店舗網や7万社以上のお客さまとのリレーションを活かして、中小企業間の連携をサポートします。

02. 組合支援
組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資まで、中小企業組合の活動を情報と金融で積極的にサポートします。

03. 海外展開支援
海外拠点や現地の政府機関、経済金融機関とのネットワークを活かして、中小企業の海外進出を継続的にサポートします。

下関支店083(223)1151 徳山支店0834(21)4141

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金



人を思う。未来を思う。

商工中金

やまぐち女性創業応援プロジェクト 2022
オレンジメッセ&ミーティング 参加者募集中

山口県女性創業応援メッセ

Orange Messe

オレンジメッセ

検索

日時：2023年1月28日(土) 14:00~16:00

1月29日(日) 10:00~15:00

会場：かめ福オンプレイス(山口市湯田温泉4-5-2)

キク

×

ツナグ

×

ウゴク

しっかり寄り添い想いをくみ取ります

信頼のさずなでつながります

いつでもどこでもすぐに動きます



ライフスタイル協同組合

Happy Style Cooperative Society

代表理事 船崎美智子
理事 渡邊ちい子
理事 大田奈美子
監事 久保田啓子



新春のお慶びを申し上げます



中小企業の頼りがいのあるパートナー

山口県信用保証協会

〒753-8654 山口市中央四丁目5番16号

TEL : 083-921-3090

FAX : 083-921-2055

<https://www.yamaguchi-cgc.or.jp/>



当協会イメージキャラクター

まもるん

**事業承継をお考えの皆さま
当協会は円滑な事業承継を支援します**

事業承継特別保証制度のご案内

制度の特徴

○事業承継時に利用可能

○経営者保証を不要とする取り扱いが可能

○信用保証料が軽減

ご相談は山口県信用保証協会の最寄の支店までお問い合わせください。

山口営業店 083-921-3091	下関支店 083-223-6231	周南支店 0834-31-5060
萩支店 0838-25-2010	柳井支店 0820-22-0560	岩国支店 0827-21-5125
宇部支店 0836-21-7361		

「信用保証協会」は、中小企業者の金融の円滑化のために設立された公的機関です。中小企業の皆さまが、金融機関から事業に必要なお金を借りる際に、公的な保証人となって資金調達を容易にし、中小企業の皆さまを支援する役割を担っています。





新春のお慶びを申し上げます



経営者・役員・従業員とそ
のご家族の
安心の保障を準備する
ために
中央会の共済制度を
ご活用ください。

BEST PARTNER
大樹生命



従業員のための
退職金準備に
特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための
万一の保障
団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱(口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン
経営者の
各種リスクマネジメントのために
パートナーズプラン
役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに
業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、山口県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込み取り扱いです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおり-約款」および山口県中小企業団体中央会の「退職金共済規程(規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 山口支社

〒750-0012 山口県下関市観音崎町 12-12 TEL:083-223-0322 FAX:083-223-0730

<https://www.taiju-life.co.jp/>

徳山営業部 0834-31-0045

岩国営業部 0827-21-3508

防府営業部 0835-23-7118

下関営業部 083-234-0721

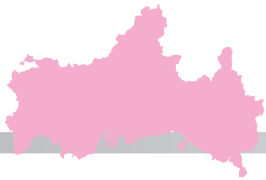
宇部営業部 0836-31-3932

山口営業部 083-922-1418

小野田営業部 0836-83-2951

美祢営業部 0837-52-1351

大樹-KB-2019-1064 (損保)A-2021-101 (2021.4)
R-2021-1001 (2021.4)



月次景況調査結果

令和4年11月期

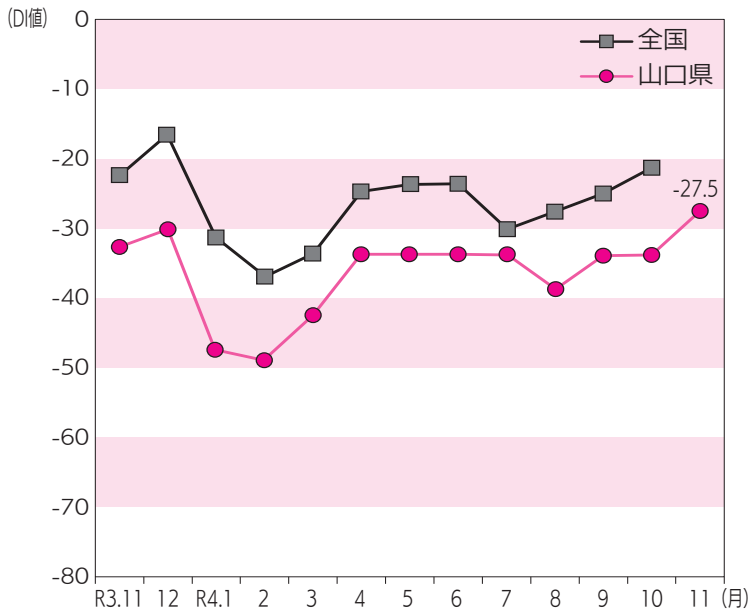
11月は、ウィズコロナへの対応が進み、「全国旅行支援」等の景気刺激策もあって、製造業・非製造業ともに売上・受注は好転しているが、原材料費や電気料金等の高騰が続き価格転嫁が追いつかず、収益が悪化している業種が多い。

また、受注等は好転しても従業員の確保が困難であることや、今後も原材料費等の高騰は続くと予測されることから、景況DI値は小幅な改善にとどまっている。

さらに、コロナ感染者数は再度増加傾向にあり、また、コロナを機に従来のビジネスモデルが通用しなくなったとの声もあるなど、先行き不透明感への懸念が続いている。

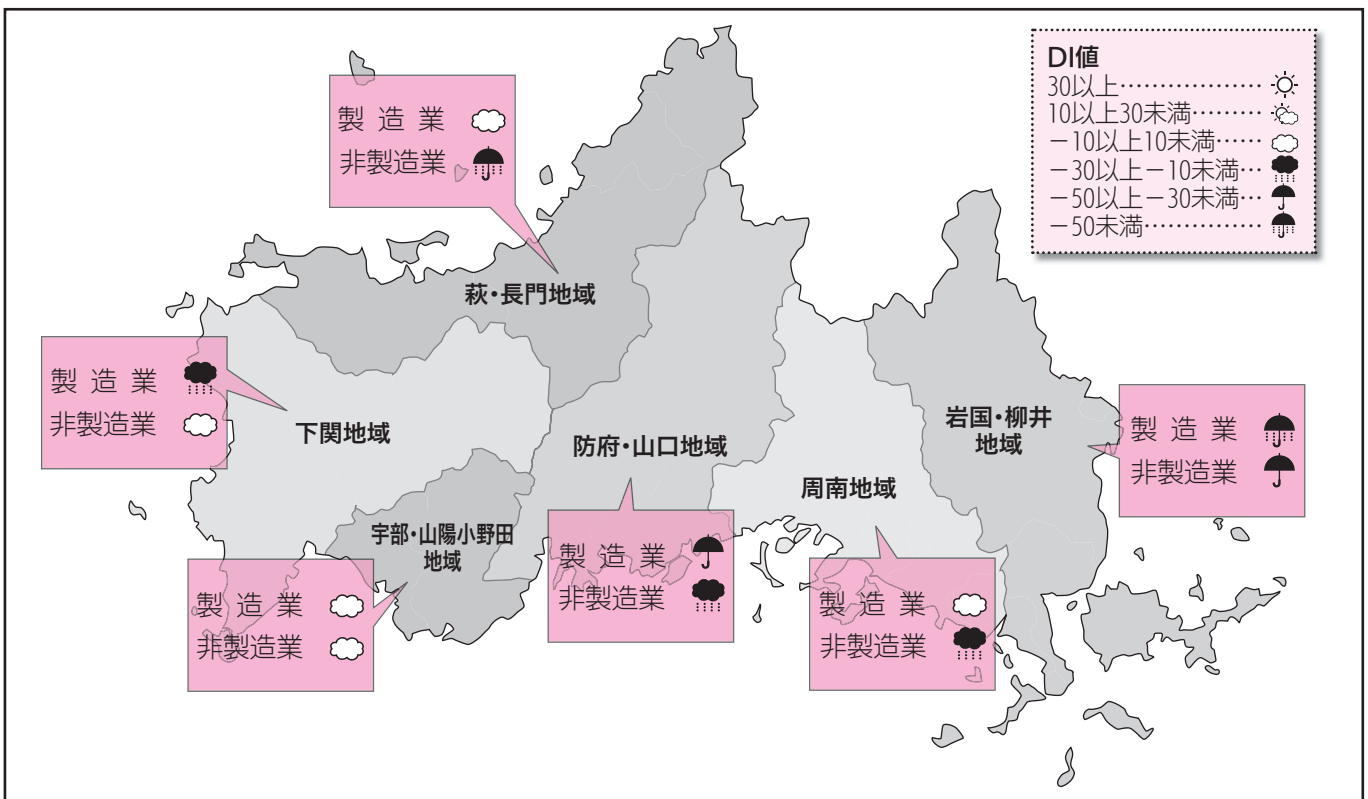
※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -



業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☔	↗
	繊維工業	☔	→
	木材・木製品	☔	↘
	印刷	☔	→
	窯業・土石製品	☔	→
	一般機器	☁	↗
非製造業	輸送機器	☁	→
	卸売業	☔	→
	小売業	☔	↗
	商店街	☔	→
	サービス業	☁	↗
	建設業	☔	→
	運輸業	☔	↗
	その他	☔	↘



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<http://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国旅行支援地域クーポン利用が増加し、観光地や公共交通売店を中心に売上がコロナ前の90%に戻った組合員もいる。(パン・菓子製造業 山陽小野田市) ○ 原材料値上げや電気・ガス料金の高騰が収益を圧迫。(パン・菓子製造業 下関市) ○ 加工原料の水揚げが激減。人手不足。若者が干物を食べない。(水産食料品製造業)
	織 維 工 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受注は良好だが、人材不足である。(外衣・シャツ製造業)
	木 材 ・ 木 製 品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 売上は、コロナ前の令和元年11月に比べ20%の減少、コロナ禍の令和3年11月と比べ5%増加。価格変動が激しく毎月の仕入価格が変わるため、価格転嫁への対応が困難である。(製材業・木製品製造業)
	印 刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 10月から受注減少。設備操業度も低下し、パート従業員の仕事が減った。(山口市) ○ 原材料の高騰による企業収益の悪化は続いており、従来ビジネスモデルは通用しない時代となった。全国団体では「DXによる価値創出」をテーマにシステムを構築し、全国の組合員に参加を呼び掛けているが現状はまだ浸透していない。(下関市)
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4か月前よりの値上げも転嫁できていない状況。(コンクリート製品製造業 柳井市) ○ 原材料値上げで1月より5~25%値上げをする。(コンクリート製品製造業 防府市) ○ 輸入製品の価格上昇で国産品との価格差が小さくなってきている。(石工品製造業) ○ 全国旅行支援クーポン利用で前年比10%程度アップ。(陶磁器・同関連製品製造業)
	一 般 機 器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見積り、発注、納期に改善は無く、得意先との調整に苦労が続いている。(防府市) ○ 円安、資源高、物価アップは、下請け中小企業の大きな負担である。日本の低賃金、急激な円安の影響は大きく、外国との人材確保競争が脱落気味。ベトナムの経済発展は著しく、外国人技能実習生の確保は今後困難になると想定される。(宇部市)
	輸 送 機 器	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鉄道車両関係は順調に推移。半導体関係は、例年の2~3倍の受注量で引き続き好調に推移の見通し。従業員確保、技能継承に苦労している。(鉄道車両・同部品製造業)
	卸 売 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受注が増加し加工後速やかに出荷されている模様で、在庫が減少。(乾物卸売業) ○ 原材料、燃料、梱包資材等の値上げによる厳しい状況。(各種商品卸売業)
	小 売 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ だんだんとコロナの影響が現れ、売上が山口方面で前年比減少、下関方面で年間600万減少もある模様。以前は助成金もあったが今は非常に厳しい。(化粧品小売業) ○ コロナ感染者は高止まりだが、売上は全国旅行支援で前年同月比約9%増加。一方、仕入原価・経費負担額が増加し、収益確保が困難になっている。(各種商品小売業)
	商 店 街	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 消費先の多くがインターネットを介したサービスに流れている現実が如実に表れ、全国旅行支援の一部恩恵を除くと、従来型の消費は収益の悪化が著しい。(岩国市) ○ コロナの影響で生活様式が変化し、商店街も来客者数が減少。玩具店の売上は前年も悪かったが、それよりも20%程度減少。12月までに3店舗閉店の予定。(萩市)
製 造 業	サ ー ビ ス 業	☁	<ul style="list-style-type: none"> ○ 気温差等で来店サイクルが長くなりつつある。コロナ第8波、インフルエンザとの同時流行も気になる。(理容業) ○ 「インボイス」に対応できない小規模整備工場の廃業が心配。(自動車整備業) ○ 電力値上げが異常で会費の値上げをしても追いつかない。(スポーツ・健康教授業) ○ 売上はコロナ前にもどつつあるが、材料費の高騰により収益状況が厳しい。秋の繁忙期後、通常期の資金繰りが厳しいことが予想される。(普通洗濯業) ○ 全国旅行支援の恩恵がいくらかあった模様。(旅行業) ○ コロナ前の状況を超えている施設も多く、稼働率90%を超えている施設も多い。その内、全国旅行支援割の利用者は約40~60%である。(旅館業)
	建 設 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工事量も今秋から前年同月比を上回るようになった。原材料費は値上りしているが、労務費は技能者不足の中でもあまり回復していない。(左官工事業) ○ 資材の高騰が続き、作業員の賃上げへの余力に欠けている。(一般土木工事業) ○ 地元案件が非常に小規模で新築工事より改修工事が多い。鋼材、副資材、ガス、電力の価格高騰により、何とか価格転嫁したいと思っている。(鉄骨・鉄筋工事業)
	運 輸 業	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ 貨物船入港の日延べで取扱が前年比7%弱減少。(一般貨物自動車運送業 下松市) ○ 自動車関連の組合輸送取扱高は前年並みとなったが、半導体他の部品調達難が続いており、コロナ前の水準には遠く及ばない状況。(一般貨物自動車運送業 防府市) ○ 11/1~20のタクシーチケット取扱金額は前年同月比+1.4%。前々年度比では、+7.5%。規制緩和で需要は傾向だが、コロナ前(令和元年度以前)の▲35%付近で、物価、諸経費が増加の中、たいへん厳しい経営状況。(一般乗用旅客自動車運送業)
そ の 他	☔	<ul style="list-style-type: none"> ○ コロナの再燃で介護施設の面会謝絶が再開し、クラスターの懸念で家族やケアマネジャーでさえ入れない施設もある状況。(介護事業) 	

動画制作講座を開催

山口県中小企業団体中央会

現在、わかりやすく効果的に情報を伝える手段として動画が注目されています。そこで本会では、山口市「KDDI 維新ホール」にて動画制作講座を開催しました。映像制作エーカッコシー協同組合の綿谷理事長と堀永専務理事を講師にお招きし、11月24日(木)にマーケティング編・企画編、11月29日(火)に撮影編・編集編を開催しました。各講義では動画制作におけるマーケティングと企画の重要性や、撮影、編集の際のポイントについて解説がありました。参加者からは「動画制作をしたいがどうすればいいかわからなかったので大変勉強になった」などの意見がありました。(連携支援部 岡村)



インボイス対策講習会を開催

山口県中小企業団体中央会



本会では12月7日(水)、山口市「防長苑」にて、すでに事業者登録を行った、又はこれから登録を検討したい事業者様向けに、オンライン同時配信でインボイス対策講習会を開催しました。税理士法人いそべ 小平敏彦税理士を講師に、インボイス制度の概要や実務に係る注意点などを中心にご講義いただきました。オンラインも含め30名近くの方に受講いただき、「これまで考えていなかったことを知ることができ、大変参考になりました」といった声がありました。(総務企画部 後)

こだわりの食と農交流会を開催

山口県中小企業団体中央会

本会では12月6日(火)、山口市「山口グランドホテル」にて、農業生産者、食品製造業者、飲食店など幅広く食と農に携わる方同士の連携のきっかけづくりとして、「こだわりの食と農交流会」を開催しました。第1部では、広島県の協同組合庄原里山の夢ファームの市川理事長より、庄原市の地域農家で連携して取り組んでいるブランド米づくりについてお話をうかがいました。第2部では、ライフスタイル協同組合の船崎理事長をファシリテーターに、参加者同士の意見交換会を行いました。参加者同士、思いをぶつけ合い、様々な連携の可能性が生まれました。(連携支援部 岡村)



組合TOPICS

未来型商店街のポップアップストアをお披露目

山口県商店街振興組合連合会

当連合会では、令和2年度から山口県の補助を受け、デジタル技術を活用した「未来型商店街」を創る事業を行っています。その一環で、12月14日(水)から21日(水)の8日間、山口道場門前商店街のレンタルスペース「スペース8046」にポップアップストアを設置しました。



商店街の事業者ビジネス変革のきっかけや経営のヒントとしてもらうことを目的に、現金やスマートフォンを持っていなくても商品を購入することができる「顔認証決済」や、顔認識により性別や年齢などを判別し、それに応じた広告を表示する「顔認識属性別サイネージ」など、近未来を感じさせるようなデジタル技術の紹介を行いました。(連携支援部 花田)



福島たけなわの日本「酒」と「甘」味の新たな 出会い「醋プロジェクト」

「日本全国組合紀行」では、全国の様々な組合の取組について紹介します。

今回は、日本酒×スイーツという新たな視点への挑戦で県産品のPRと需要開拓につながった「福島県菓子工業組合」の取り組みを紹介します。

福島県菓子工業組合

福島県郡山市堂前町16番7号
理事長 神山 修一

〈設立年月日〉

昭和35年5月11日

〈組合員数〉

221人

〈組合員業種〉

菓子・パン製造業、販売業



たけなわワングランプリ2023
Instagram



令和5年3月1日より
いいね！応援企画開始予定

〈取組の背景・目的〉

全国新酒鑑評会において金賞受賞数7年連続日本一（当時）を成し遂げた福島県の酒蔵と、福島県の菓子店が連携し、日本酒スイーツを開発する「醋（たけなわ）プロジェクト」を新たに開始。SNS等を活用し、全国的にも珍しい取組みとして消費者にPRすることで、酒造業界・菓子業界における相乗効果を図る。

〈取組の内容と成果〉

県内の菓子店9社と酒蔵12社がペアを組み、商品開発を行った。日本酒そのものの味わいや生地のにじみ感など、様々な特徴を持つスイーツ（和菓子4種類、洋菓子6種類）が誕生した。また、開発されたスイーツを一堂に集め、マスコミ向けに商品発表会を実施した。各メディアやSNSを用いて注目を集めるほか、県内及び首都圏での商品販売会を実施。醋プロジェクトが一般消費者に広く認識される機会となった。

日本酒×スイーツの視点は他県や大手企業で既に着手しているところもあったが、組合同士の連携及びプロジェクト化は全国初の取組みであり、日本酒好き、スイーツ好きの消費者に対し効果的にPRすることができた。

〈現在の取組〉

今年3年目となった醋プロジェクト。令和5年3月27日にはコンテスト「たけなワングランプリ」を開催する。審査員が選ぶ和・洋菓子のグランプリや消費者が決めるNo.1など企画満載。春には、星野リゾート 磐梯山温泉ホテルでの「たけなわミニ朝市」も計画している。

令和4年度中央会トップセミナーを開催します！

【日 時】 令和5年2月13日(月)
【会 場】 山口グランドホテル 2F「レディアンホール」 山口市小郡黄金町1-1
【内 容】 講演会 15:30~16:30

「タニタで学んだ成功法則」～赤字企業を世界No1へ導いた“経営の秘訣”とは？～

講師：ヘルスケアオンライン株式会社 代表取締役 **谷田 昭吾** 氏
交流会 17:00~18:30

【参加料】 講演会のみは無料／交流会参加料：7,000円

【問合せ先】 山口県中小企業団体中央会（担当：総務企画部 田中・山本） ☎ 083-922-2606



お申し込みは
こちら